

事 務 連 絡
令和6年7月1日

各都道府県教育委員会施設主管課
各指定都市教育委員会施設主管課
各都道府県私立学校施設主管課
構造改革特別区域法第12条第1項の
認定を受けた各地方公共団体の施設担当課
各国公立大学施設担当部課
各国公立高等専門学校施設担当部課
独立行政法人国立高等専門学校機構施設担当部課

御中

文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部施設企画課

「令和6年度木材利用推進コンクール」の募集開始について

日頃より、文教施設整備へのご理解ご尽力を賜り心よりお礼申し上げます。

木材は、生物由来の材料として様々な特性等を有しており、木材を活用した施設の整備を促進することにより、健康的で温もりのある快適な生活空間の形成や、二酸化炭素の排出の抑制及び建築物等における炭素の蓄積の増大を通じた地球温暖化の防止及び循環型社会の形成にも貢献することが期待されています。

このため、木材利用推進中央協議会では、木材を活用した優れた施設及び国産材利用を積極的に推進する優れた取組について、総合的に審査し、顕彰するため「木材利用推進コンクール」を開催しております。（後援：農林水産省、国土交通省、環境省、文部科学省、森林を活かす都市の木造化推進協議会）

「令和6年度木材利用推進コンクール」の応募について、令和6年7月1日より開始しておりますので、情報提供させていただきます。

このことについて、都道府県教育委員会施設主管課におかれては域内の市区町村教育委員会施設主管課に対し、各都道府県私立学校担当部課におかれては所轄の私立学校（専修学校、各種学校を含む）に対し、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては、所轄の学校設置会社及び学校に対して、周知されるようお願いいたします。

また、各国公立大学法人担当部課及び各国公立高等専門学校担当部課におかれては、所管の附属学校に対し、周知されるようお願いいたします。

<参考>

木材利用推進中央協議会「木材利用推進コンクール」

<https://www.jcatu.jp/competition/>



<令和5年度受賞施設>

■内閣総理大臣賞

岡山大学共育共創コモンズ(OUX:オークス) (岡山県岡山市)

■農林水産大臣賞

小鹿野町役場 (埼玉県小鹿野町)

■文部科学大臣賞

中津川市立福岡小学校 (岐阜県中津川市)

■国土交通大臣賞

徳島県新浜町団地県営住宅2号棟 (徳島県徳島市)

■環境大臣賞

水戸市民会館(泉町1丁目北地区再開発ビル) (茨城県水戸市)

■林野長官賞

銀座高木ビル (東京都中央区)

神戸市中央区役所・中央区文化センター (兵庫県神戸市)

立命館アジア太平洋大学 Green Commons (大分県別府市)

■木材利用推進中央協議会会長賞

陸前高田市立博物館 (岩手県陸前高田市)

みえ森林・林業アカデミー棟 (三重県津市)

香美市立図書館 かみーる (高知県香美市)

■審査委員会特別賞

枝幸町認定こども園 (北海道枝幸郡枝幸町)

愛媛県立新居浜病院 (愛媛県新居浜市)

睦モクヨンビル (長崎県壱岐市)

施設企画課 環境施設企画係

担当者：長田、永野

電話：03-5253-4111 (内線 2288)

Mail：shisetulead-2@mext.go.jp



令和6年度 木材利用推進コンクール 公募のご案内

(旧 木材利用優良施設等コンクール)

木材利用推進中央協議会では、木材利用の一層の促進を目的としたコンクールを平成5年から30年以上にわたり開催しています。現在は、特色のある木造施設等を対象とする「優良施設部門」と、国産材利用に積極的に取り組む企業を対象とする「国産材利用推進部門」の2部門で構成されています。

優良施設部門では内閣総理大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞、文部科学大臣賞の5大臣賞ほか各賞、国産材利用推進部門では農林水産大臣賞ほか各賞が授与されます。

今年度からは、より一層の多様な木造施設等の建設や国産材利用に励む企業の参加を募るためにコンクール名称を変更して開催することになりました。みなさま奮ってのご応募をお待ちしております。

【募集期間】令和6年7月1日(月)
～8月19日(月)

主催：木材利用推進中央協議会
後援：農林水産省、国土交通省、環境省、文部科学省
森林(もり)を活かす都市(まち)の木造化推進協議会
共催：都道府県木材利用推進協議会

賞の構成

Awards

<優良施設部門>

- | | | |
|--------------|---------------|---------------------------------|
| ◆内閣総理大臣賞(1点) | ◆国土交通大臣賞(1点) | ◆木材利用推進中央協議会会長賞(2点程度) |
| ◆文部科学大臣賞(1点) | ◆環境大臣賞(1点) | ◆審査委員会特別賞(2点程度) |
| ◆農林水産大臣賞(1点) | ◆林野庁長官賞(1～2点) | ◆優秀賞(50点もしくは応募数の5割のいずれか少ない方の点数) |

<国産材利用推進部門>

- | | | |
|--------------|---------------|-----------------------|
| ◆農林水産大臣賞(1点) | ◆林野庁長官賞(1～2点) | ◆木材利用推進中央協議会会長賞(2点程度) |
|--------------|---------------|-----------------------|

応募対象

＜優良施設部門＞

過去において、当協議会の令和元年度までの「木造事例集」に未掲載のもの(令和2年度以降については特賞施設以外)であって、令和2年度以降令和6年7月までに全部又は一部に地域材を有効に利用して建設された以下の施設とします。

- ア 木造施設、内装木質化施設
学校等施設、研修・多目的交流等施設、保育園等施設、展示・資料館等施設、保健・保養・ケア・病院等施設、住宅団地等施設、体育館・音楽堂等施設、交通関係施設、宿泊施設、庁舎・事務所等施設、商業施設等
- イ 街づくり施設
公園遊具、モニュメント、外構施設、土木施設(木道、木柵、木橋、木製ガードレール、堰堤等)等

※戸建て住宅及び国が整備した施設は除きます。

＜国産材利用推進部門＞

- ◆川中:国産材製品の生産及び販売、流通を通じて、利用拡大に取り組む企業【製材、集成材、合板、建材、流通、プレカット事業者等】
- ◆川下:国産材を多く利用するとともに、普及啓発等の利用拡大に取り組む企業【住宅メーカー、ゼネコン、施主(店舗・事業所)等】
- ・令和5年(または令和5年度)における国産材の利用推進に係る取組とします。
- ・本コンクールにおいて、農林水産大臣賞を過去5年間受賞していない建築事業者等とします。
- ただし、優良施設部門における受賞履歴は問わないものとします。

審査基準

審査は、主に以下の視点に基づいて行います。詳細は実施要領をご確認ください。

＜優良施設部門＞

- (1) 地域の木材を持続的かつ有効に活用するための工夫
- (2) 建築物の木造化・木質化のための工夫
- (3) 木材利用による地球温暖化防止等への貢献
- (4) デザインや快適な空間づくり等における工夫

＜国産材利用推進部門＞

- (1) 国産材の取扱量が顕著なことによる国産材利用の推進
- (2) 持続可能な国産材利用の推進
- (3) 国産材利用を促すための普及活動の推進
- (4) 地域貢献等を目的とした国産材利用の推進

※実施要領: https://www.jcatu.jp/_files/concours_r6/youryou.pdf

審査委員（敬称略）

＜優良施設部門＞

- | | | |
|-------|--------|---|
| 委員長 | 腰原 幹雄 | 東京大学生産技術研究所 教授 |
| 委員 | 三井所 清典 | 公益社団法人日本建築士会連合会 名誉会長 |
| | 安藤 範親 | 株式会社農林中金総合研究所
リサーチ&ソリューション第2部 マネージャー |
| | 安井 昇 | NPO法人TeamTimberize 理事長 |
| | 松原 恵理 | 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所
木材研究部門 複合材料研究領域 積層接着研究室 主任研究員 |
| | 鈴木 恵千代 | 一般社団法人日本空間デザイン協会 理事 |
| | 北谷 明日香 | 一般社団法人日本インテリアコーディネーター協会 会長 |
| | 長澤 悟 | 株式会社教育環境研究所 所長 |
| 政府・団体 | | 一般社団法人全国木材組合連合会 会長
林野庁 文部科学省 国土交通省 環境省 |

＜国産材利用推進部門＞

- | | | |
|-------|-------|--|
| 委員長 | 青井 秀樹 | 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所
林業経営・政策研究領域 木材利用動向分析担当チーム長 |
| 委員 | 塚本 愛子 | 公益社団法人 高知県森と緑の会 専務理事 |
| | 辻 潔 | 株式会社日本林業調査会代表取締役
(隔週刊「林政ニュース」発行責任者) |
| 政府・団体 | | 一般社団法人全国木材組合連合会 会長
林野庁 |

応募方法

応募様式を木材利用推進中央協議会Webサイトからダウンロードして応募資料を作成してください。
(応募は専用の応募フォームよりお願いします。応募様式はWordで作成した電子ファイルに限ります。)

＜応募様式のダウンロード、応募資料の提出は下記特設サイトから＞

<https://www.jcatu.jp/competition/>

※募集に関するお問い合わせは、次のメールアドレスをお願いします。 < contest-2024-accept@zenmoku.jp >



その他

ご応募いただいた施設のうち、一定の基準を満たすものにつきましては、『写真で見る「木」の施設』木造事例集(冊子、令和6年度版)をはじめ木材利用普及PRに資する媒体への掲載を予定しています。予めご了承ください。

【お問い合わせ先】

木材利用推進中央協議会 担当 米田、黒江、末藤
〒102-0082
東京都千代田区一番町25番地 全国町村議員会館6階
TEL 03-6261-9134 / FAX 03-6261-9133